

心理学・教育学委員会分科会の設置について

分科会等名：脳と意識分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	心理学・教育学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>意識(心)と脳のかかわりは、デカルト以来人間の社会的存在の根源にかかわり、その科学的解明は21世紀のサイエンスの目標である。「脳と意識」は心理学、認知脳科学、哲学、医学、情報学やロボット工学など学術会議の第1,2,3部を文理両系にまたがって展開する先端のかつ学際融合的なテーマである。</p> <p>本分科会の目的は、「脳と意識」のかかわりを「社会脳 social brain」という融合領域にまで深め、現代社会がかかえる諸問題を検討することである。とくに、社会脳を支えるワーキングメモリやその実行系などの脳メカニズムのはたらきと高齢化社会、教育と創造性、自他の協調、社会規範の形成、認知の発達と障害や社会不適応などのかかわりについて検討し提言をおこなう。</p>
4	審議事項	文理融合アプローチで、社会脳と意識の先端研究の理解を通して現代社会がかかえる問題を検討し、同時にそれを社会に生かす拠点として融合的な社会脳研究センターの役割について審議をおこない提言をまとめる。
5	設置期間	<p>期限設置 年 月 日～ 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p>
6	備考	